



» 2010年8月期 中間

INTERIM BUSINESS REPORT

2009.9.1 …→ 2010.2.28

株式会社コシダカ

証券コード：2157

20年のご愛顧に感謝を込めて。

—— 次の20年に向かって、コシダカは走り続けます。



Q1 当第2四半期連結累計期間の業績はいかがでしたか。

売上高106億58百万円(前年同期比22.6%増)、経常利益13億63百万円(同214.5%増)、四半期純利益6億61百万円(同298.9%増)と、厳しい経営環境の中、増収増益となりました。

Q2 カラオケ事業では、どのような取り組みを実施しましたか。

建築出店方式の質的向上で得た様々なノウハウを活用して既存店リニューアルを積極的に行い、チェーン全体のブラッシュアップにより収益力の向上が図られ、営業利益は11億47百万円(前年同期比127.7%増)となりました。

Q3 カーブス事業はいかがですか。

FC加盟事業者の新規開拓と運営支援を中心とした取り組みにより、店舗数は785店、会員数は277千人と順調に拡大しています。

Q4 通期の業績についてはどのようにお考えですか。

カラオケ事業では、新規出店及び大規模リニューアルによるブラッシュアップを図り、カーブス事業では会員数の拡大をさらに推進することにより、売上高220億18百万円(前期比16.2%増)、経常利益22億68百万円(同57.1%増)、当期純利益7億49百万円(同36.3%増)を目指します。

Q5 株主の皆様への還元方針はいかがですか。

中間配当は、前期に比べ、1株当たり1,000円の増配となる2,900円とさせていただきます。期末配当の2,900円と合わせ、年間2,000円の増配となる5,800円の配当を予定しています。

Q6 20周年を迎え、どのようなお考えですか。

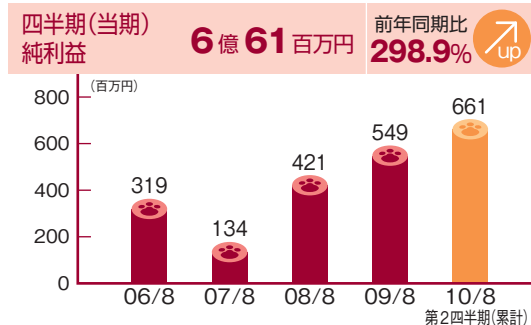
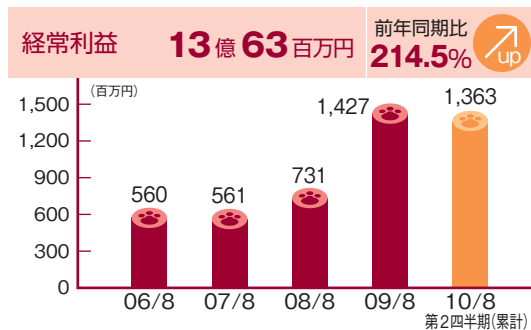
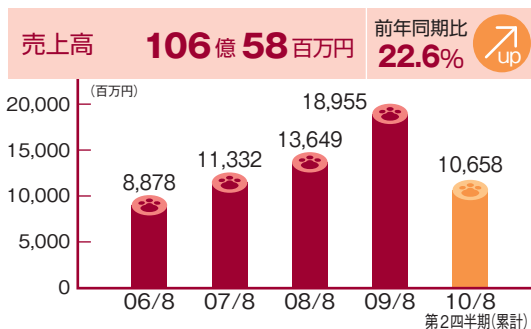
私たちは、変化を恐れずチャレンジを続けることで成長を果たしてきました。創業20周年の節目の年を迎えるいま、あらゆる側面から改革と改良を進め、新たな発想でさらなる成長へ向かって走り続けます。今後のコシダカにご期待ください。



代表取締役社長

腰高 博

●財務ハイライト(2008年8月期までは単体の数値です)



●2010年8月期 通期連結業績予想

売上高 **22,018**百万円

経常利益 **2,268**百万円

当期純利益 **749**百万円

おかげさまで **創業20周年**

まねきねこ トリビア



カラオケボックス1号店は?

1990年8月、群馬県富士見村(現前橋市富士見町)に「オイコト」という名称で開店しました。



初日の売上は?

開店初日の売上は8,000円。それが今では106億円(当第2四半期連結累計期間実績)となるまでに成長しました。



1年間の来客数は?

前期は13,202千人のお客様がご来店。ちなみに、東京都の人口*を上回る実績です。

*12,548千人(総務省 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数 H21.3.31現在)



まねきねこファミリーのデビューはいつ?

2008年12月に6人(匹?)家族のユニットとしてデビューしました。得意な歌は・・・それはヒミツです。



今後の目標は?

2004年に100店舗、2006年に200店舗を突破し、2010年2月末には300店舗も目前に。今後は500店舗達成を目指します。

🐾これからもご愛顧をお願いいたします。

カラオケ事業

カラオケボックス業界は、娯楽産業全体の伸び悩みと消費者の娯楽ニーズの多様化により経営環境は厳しさを増しつつあり、中堅チェーンや小規模カラオケ店の廃業・閉店が続く一方で、新規参入も行われており競合の激しさは増しております。

こうした経済情勢と事業環境の中で、従来からの「居抜き出店方式」による出店と「建築出店方式」による出店を組み合わせ「カラオケ本舗まねねこ」の店舗網の拡充を図っております。店舗の標準化・効率化・投資額抑制を追求するための「建築出店方式」の質的向上と「建築出店方式」による出店で得た様々なノウハウを活用した設備・営業の両面での既存店リニューアルも積極的に行い、チェーン全体のブラッシュアップを推進しております。また、閑散月である10月、11月及び2月は期間限定で「感激！元気かんげん（還元）フェア」を行い、集客に努めました。これらの施策により、既存店の客数と売上高は前年水準を維持することができ、堅調に推移してまいりました。

当第2四半期連結累計期間において、4店舗の開設（居抜き出店3店舗、建築出店1店舗）、1店舗の閉鎖及び26店舗のリニューアルを行いました。この結果期末時点の店舗数は、「カラオケ本舗まねねこ」が295店舗、都市型新業態店舗を加えた全体では297店舗となりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間におけるカラオケ事業の売上高は82億27百万円（前年同期比6.6%増）、営業利益は11億47百万円（前年同期比127.7%増）となりました。



前橋本店

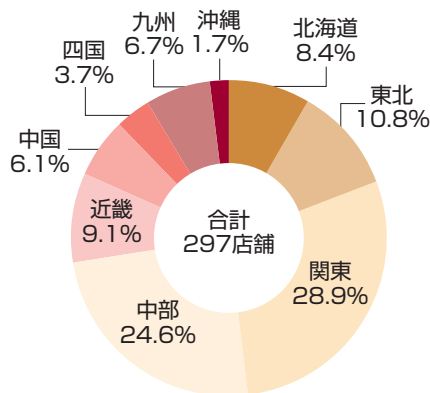


北本店

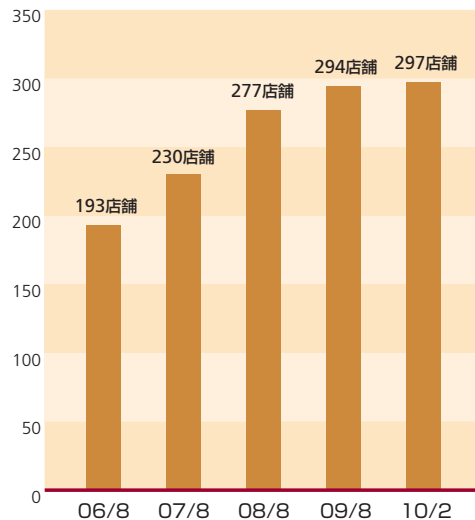
店舗数 (2010年2月28日現在)

合計 297店舗

北海道	25店舗
東北	32店舗
関東	86店舗
中部	73店舗
近畿	27店舗
中国	18店舗
四国	11店舗
九州	20店舗
沖縄	5店舗



店舗数推移



C カーブス事業

カーブス事業は、FC本部(株式会社カーブスジャパン)としてFC加盟事業者の新規開拓と多店舗展開支援、既存加盟店の業績向上のための会員増強プログラムの導入と会員増強運動の支援、顧客満足度向上のための店舗スタッフの集合研修などを行うと共に、FC加盟事業者(株式会社北海道コシダカ)として個別店舗の運営と新規出店に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間において、加盟店舗数は前期末以降31店舗純増(増加率4.1%)し785店舗となりました。そして、既存店における会員増強施策も功を奏し、加盟会員数は前期末以降23千人純増(増加率9.1%)し277千人となりました。

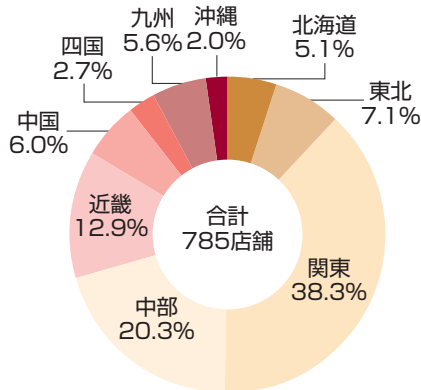
以上により、当第2四半期連結累計期間におけるカーブス事業の売上高は24億30百万円(前年同期比147.8%増)、営業利益は2億14百万円(前年同期比758.4%増)となりました。なお、株式会社カーブスジャパンが前第1四半期連結会計期間末より連結子会社となったため、同社の損益は前第1四半期連結会計期間では取り込まれておりません。



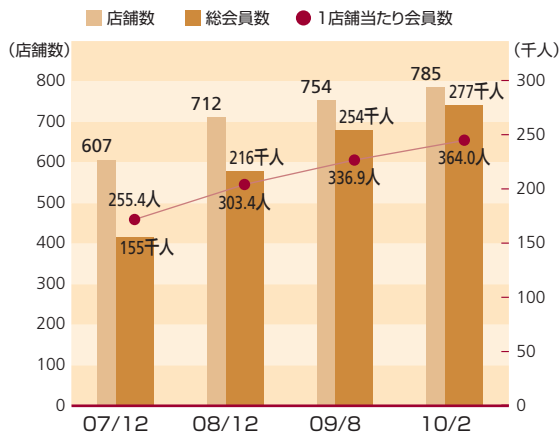
C 加盟店舗数 (2010年2月28日現在)

合計 **785店舗** (直営12店舗、FC773店舗)

- 北海道 40店舗
- 東北 56店舗
- 関東 301店舗
- 中部 159店舗
- 近畿 101店舗
- 中国 47店舗
- 四国 21店舗
- 九州 44店舗
- 沖縄 16店舗



C 店舗数/総会員数推移



※カーブスジャパンは、2009年8月期において決算期を12月から8月に変更しました。

項目	2009年8月期 第2四半期	2010年8月期 第2四半期	2009年8月期
売上高(百万円)	8,695	10,658	18,955
営業利益(百万円)	528	1,361	1,496
経常利益(百万円)	433	1,363	1,427
四半期(当期)純利益(百万円)	165	661	549
総資産(百万円)	9,773	11,038	10,514
純資産(百万円)	2,341	3,336	2,699
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	6,913.09	27,576.89	22,909.84
1株当たり純資産(円)	97,545.89	137,297.09	111,644.56
自己資本比率(%)	23.9	29.9	25.5



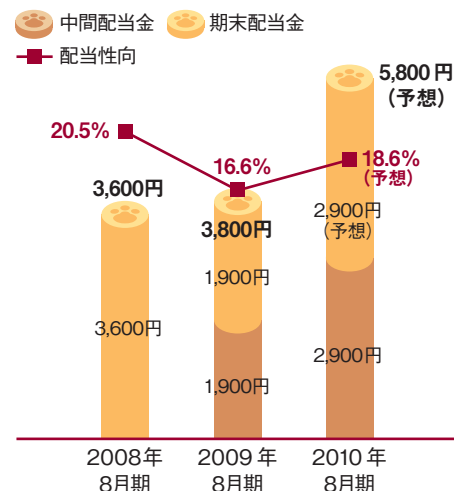
中間配当を増配しました。

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識し、利益配分については、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくこととしています。

当期の中間配当につきましては、前期に比べ1株当たり1,000円の増配となる2,900円とさせていただきます。期末配当につきましても、前期に比べ1,000円の増配となる2,900円を予定しており、年間では2,000円の増配となる5,800円とさせていただきます。

今後も、業績に応じて株主の皆様への利益還元を行ってまいります。

●配当金の推移



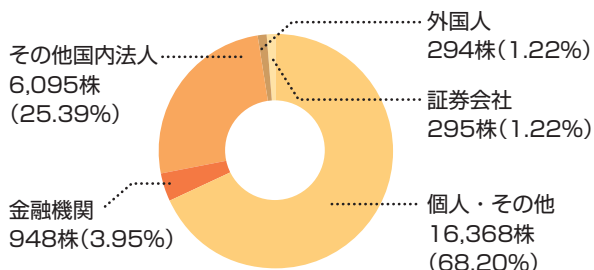
● 株式の状況

発行可能株式総数	96,000株
発行済株式の総数	24,000株
株主数	1,616名

● 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ヨウザン	6,000	25.00
腰高博	5,900	24.58
腰高修	3,970	16.54
コシダカ社員持株会	661	2.75

● 所有者別株式分布状況



最新情報は、
ホームページを
ご覧ください

<http://www.koshidaka.co.jp/>

● 会社概要

会社名	株式会社コシダカ
英訳名	KOSHIDAKA Co., LTD.
設立年月日	1967年3月31日
本社	群馬県前橋市大友町一丁目5-1
資本金	4億9,360万円
従業員数	連結 従業員 2,012名 (正社員622名、パート・アルバイト1,390名) パート・アルバイトは、1日8時間換算人数
	単体 従業員 1,806名 (正社員438名、パート・アルバイト1,368名) パート・アルバイトは、1日8時間換算人数
事業内容	カラオケ事業 (店舗数：297店舗) カーブス事業 (加盟店舗数：785店舗)

● 役員

代表取締役社長	腰高博
専務取締役	腰高修
取締役	朝倉一博
取締役	酒井幹雄
取締役	腰高美和子
取締役	佐々木敏之
取締役	近藤徹
常勤監査役	茂木功
常勤監査役	赤岩好夫
監査役	寺石雅英

● グループ会社

株式会社北海道コシダカ
株式会社カーブスホールディングス
株式会社カーブスジャパン

株主メモ



- 事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
- 定時株主総会 毎年11月下旬
- 基準日 定時株主総会・期末配当 毎年8月31日
- 中間配当 毎年2月末日
- 株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
- 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
- (電話照会先) 電話 0120-78-2031(フリーダイヤル)
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
- 住所変更のお申出先について 株様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて 株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- 「配当金計算書」について 配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、本年より配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。
※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、

アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 2157

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com

株式会社コシダカ

〒371-0847 群馬県前橋市大友町一丁目5-1
TEL:027-280-3381(代) FAX:027-280-3382
URL:<http://www.koshidaka.co.jp/>